

Sakari Oramo & Gürzenich Orchester Köln

(Conductor)

サカリ・オラモ 指揮 ケルン・ギュルツェニヒ 管弦楽団



指揮
サカリ・オラモ
Sakari Oramo
(Conductor)

©Benjamin Ealovega



ピアノ (2/10,16)
藤田真央
Mao Fujita
(Piano)

© Johanna Berghorn / Sony Music Entertainment



ヴァイオリン (2/12)
諏訪内晶子
Akiko Suwanai
(Violin)

© Kiyotaka Saito

2025 **2/10** (月) 19:00 18:20開場 21:00終演予定
7:00 p.m., Monday, February 10, 2025 at Suntory Hall

サントリーホール

東京メトロ池山王駅13番出口徒歩10分 東京メトロ六本木一丁目駅3番出口徒歩5分

シューマン：ピアノ協奏曲 **イ短調 Op.54**
(ピアノ：藤田真央)

Schumann: Piano Concerto in A Minor, Op.54
(Piano: Mao Fujita)

マーラー：交響曲 **第5番 嬰ハ短調**
Mahler: Symphony No.5 in C-Sharp Minor

2025 **2/12** (水) 19:00 18:20開場 21:00終演予定 **サントリーホール**

7:00 p.m., Wednesday, February 12, 2025 at Suntory Hall

ウェーバー：歌劇「オベロン」序曲 **J.306**

Weber: Opera "Oberon" Overture, J.306

ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲 **第1番 ト短調 Op.26** (ヴァイオリン：諏訪内晶子)

Bruch: Violin Concerto No.1 in G Minor, Op.26 (Violin: Akiko Suwanai)

ベートーヴェン：交響曲 **第7番 イ長調 Op.92**

Beethoven: Symphony No.7 in A Major, Op.92

2025 **2/16** (日) 14:00 13:20開場 16:00終演予定 **横浜みなとみらいホール**

2:00 p.m., Sunday, February 16, 2025 at Yokohama Minato Mirai Hall

ウェーバー：歌劇「オベロン」序曲 **J.306**

Weber: Opera "Oberon" Overture, J.306

モーツァルト：ピアノ協奏曲 **第23番 イ長調 K.488** (ピアノ：藤田真央)

Mozart: Piano Concerto No.23 in A Major, K.488 (Piano: Mao Fujita)

ベートーヴェン：交響曲 **第7番 イ長調 Op.92**

Beethoven: Symphony No.7 in A Major, Op.92



© Holger Talinski

S席¥18,000 A席¥16,000 B席¥14,000 C席¥11,000 D席¥9,000

※料金には消費税が含まれています。 ※特別料金については裏面をご覧ください。
※先行販売等で満席になった席種は以降販売されない場合がございます。

一般発売：2024年9月14日(土) 10:00～ **ジャパン・アーツぴあ オンラインチケット**

抽選先行販売：2024年8月31日(土) 10:00～9月3日(火) 23:59
先着先行販売：2024年9月7日(土) 10:00～

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 suntory.jp/HALL (東京) 横浜みなとみらいホールチケットセンター minatomirai.pia.jp 045-682-2000 (横浜)

神奈川芸術協会 045-453-5080 kanagawa-geikyo.com (横浜) チケットぴあ t.pia.jp <Pコード:277-624> イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com <Lコード:33415>

主催：ジャパン・アーツ 後援：ドイツ連邦共和国大使館

協力：横浜みなとみらいホール (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団) (横浜公演)



ドイツと日本
Zukunft gestalten
ともに未来へ

ライン川と大聖堂の町からの音楽の贈り物 ～ ケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団

ケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団が再来日する。2022年に当時の音楽総監督ロトとともに行ったブルックナーの交響曲第4番「初稿」の鮮烈な演奏をご記憶の方もおられるだろう。同団は15世紀のケルン市民の楽団を起源とし、大聖堂などで演奏していたが、19世紀に近代的なオーケストラとして再出発、世紀の終わり頃にケルン市の運営になるとともに歌劇場の管弦楽団を兼務。ブラームスのヴァイオリンとチェロの協奏曲やマーラーの交響曲第3番、5番、R.シュトラウスの《ドン・キホーテ》《ティル・オイレンシュピーゲル》など数々の名作の世界初演を行なった。首席指揮者はケルン市の音楽総監督と称され、シューマンの友人だったフェルディナント・ヒラーやヘルマン・アーベントロート、ギュンター・ヴァント、ユージン・アロノヴィッチ、マレク・ヤノフスキ、ジェームス・コンロンらがいる。ちなみに、ギェルツェニヒの名は中世から1986年まで活動の拠点としていたホールに由来する。

そんなギェルツェニヒ管弦楽団の魅力は、陽気でオープン、人情味があって飾らないケルン子の気質そのままの、柔軟かつ自発的で積極的な音楽表現にある。今回は北方の知性と詩情、情熱を体現する名指揮者サカリ・オラモが帯同、日本の誇る諏訪内晶子と藤田真央とともに三つのプログラムが用意されている。作曲家自身の指揮による初演以来、大切なレパートリーとなってきたマーラーの交響曲第5番を始めとして同団が得意とする演目ばかり。ライン川と大聖堂の町からの音楽の贈り物である。

那須田 務 (音楽評論)



サカリ・オラモ (指揮) Sakari Oramo (Conductor)

BBC交響楽団首席指揮者、ロイヤル・ストックホルム・フィル桂冠指揮者、フィンランド放送管弦楽団首席指揮者。2023/24シーズンは、チェコ・フィル、バーミンガム市響、フランス放送フィル、ロイヤル・ストックホルム・フィル、フィンランド放送管弦楽団等に再客演する。これまでにベルリン・フィル、ウィーン響、ゲヴァントハウス管、ケルン・ギェルツェニヒ管、シュターツカペレ・ドレスデン、ポストン響、ニューヨーク・フィル、サンタチェチリア管などの著名なオーケストラに客演している。オラモはフィンランド放送管のコンサートマスターを経て、バーミンガム市響の音楽監督 (1998～2008)、フィンランド放送管の首席指揮者 (2003～12)、ロイヤル・ストックホルム・フィルの首席指揮者 (2008～21) 等を歴任している。新作や演奏機会が少ない作品も積極的に取り上げており、23/24シーズンはBBC交響楽団とともに、ドーラ・ベヤチエヴィチ、アリス・メアリー・スミス、グレース・ウィリアムズの作品を指揮するほか、「キッシンゲン夏の音楽祭」への出演や、スイス・ツアーではシベリウスの交響曲全曲を指揮する。



諏訪内晶子 (ヴァイオリン) Akiko Suwanai (Violin)

1990年史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝。これまでに小澤征爾、マゼール、P.ヤルヴィ、サヴァリッシュらの指揮で、ボストン響、パリ管、ベルリン・フィル、ロンドン響等と共演。BBCプロムス、ルツェルンなどの国際音楽祭にも多数出演。2019年チャイコフスキー国際コンクール、2023年ロンティボー国際コンクール審査員。2012年より「国際音楽祭NIPPON」を企画制作し、芸術監督を務めている。2024年6月に最新アルバム「ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ集」をリリース。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了。文化庁芸術家在外派遣研修生としてジュリアード音楽院本科及びロンピア大学に学んだ後、同音楽院修士課程修了。国立ベルリン芸術大学でも学び、2021年芸術博士課程修了。使用楽器は日本にルーツをもつ米国在住のDr.Ryuji Uenoより長期貸与された1732年製作のガルネリ・デル・ジェズ「チャールズ・リード」。



藤田真央 (ピアノ) Mao Fujita (Piano)

2017年第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。2019年チャイコフスキー国際コンクールで第2位を受賞。ルツェルン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭など主要な音楽祭へ定期的に出演。2024年8月、フルシャ指揮チェコ・フィルハーモニー管弦楽団との共演でBBCプロムスにデビュー。同年10月、アン・デア・ウィーン劇場リニューアル記念コンサートにウィーン交響楽団と出演。11月にはカーネギー・ホールにてホール主催のソロ・リサイタルで再登場。その他、プラハ、アムステルダム、ベルリン、ケルン、ミュンヘン、チューリッヒ、シカゴなどの欧米主要都市でソロ・リサイタルを予定している。クリストフ・エッセンバツハ、リッカルド・シャイー、アンドリス・ネルソンス、マレク・ヤノフスキ、ヴァシリー・ペトレンコ、ペトル・ボベリカ、ゼミオン・ビシュコフといった指揮者たちからの信頼も厚い。2021年11月、ソニークラシカル・インターナショナルと専属レコーディングのマルチアルバム契約を締結し、2022年10月には「モーツァルト：ピアノ・ソナタ全曲集」を、2024年9月に「72 Preludes ショパン/スクリャーピン/矢代秋雄」をリリース。



Cholger talinski

ケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団 Gürzenich Orchester Köln

1827年に設立のケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団の起源はケルンの中世の音楽慣習にまでさかのぼり、ブラームス、R.シュトラウス、マーラー、シューマン、ベルリオーズ、ヴェルデ、ワーグナー等の複数の作品が同団にて初演された。これまでフェルディナント・ヒラー、フランツ・ヴェルナー、ギュンター・ヴァント、ドミトリー・キタエンコが音楽監督を、マレク・ヤノフスキ、ジェームズ・コンロン、マルクス・シュテンツが首席指揮者を務めてきた。多数のレパートリーを持ち、各シーズン約50回の公演を実施、またケルン歌劇場のオーケストラとして毎シーズン約160公演を行っている。2015/2016シーズンからフランソワ・グザヴィエ・ロトがカペルマイスター兼音楽総監督を務め、2025年よりアンドレス・オロスコエストラダが同職に就任する。また、さらにライブストリーム・シリーズGOプラス、ポッドキャスト、デジタル等の発信においても確固たる存在感を示している。

ケルン・ギェルツェニヒ管弦楽団 2025年日本公演スケジュール

- 2/9(日) 14:00
所沢市文化センターミュージズ (ソリスト: 藤田真央)
【問】ミュージズチケットカウンター TEL 04-2998-7777
- 2/11(火・祝) 15:00
ザ・シンフォニーホール (ソリスト: 諏訪内晶子)
【問】ザ・シンフォニー チケットセンター TEL06-6453-2333
- 2/13(木) 19:00
東京オペラシティコンサートホール (ソリスト: 藤田真央)
【問】東京オペラシティチケットセンター TEL03-5353-9999
- 2/15(土) 15:00
豊田市コンサートホール (ソリスト: 諏訪内晶子)
【問】豊田市コンサートホール・能楽堂事務局 0565-35-8200

<特別割引チケットのご案内>

- ◎シニア割引 (65歳以上) : S席 ¥17,000 A席 ¥15,000でお求めいただけます。(ジャパン・アーツびあホールセンター、ジャパン・アーツびあオンラインチケット、横浜公演は、横浜みなとみらいホール、神奈川芸術協会でも受付)
- ◎学生割引 (社会人学生を除く公演当日25歳以下の学生が対象/座席の選択が可能) : 残席がある場合に限り1月11日(土)より各ランク半額にてお求めいただけます。(ジャパン・アーツびあホールセンター、ジャパン・アーツびあオンラインチケット、横浜公演は神奈川芸術協会でも受付)
- ◎車いすの方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)

X (旧Twitter) でフォローする
@japan_arts

<次のことをあらかじめご了承の上、チケットをお求め下さいませ。>

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意下さい。
- ④演奏中は入場できません。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方のご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥全指定席です。券面に記載された指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話・電子機器等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

表現の極限を探求し辿り着いた、唯一無二の境地。

DECCA



諏訪内晶子
エフゲニ・ボジャノフ
ブラームス:
ヴァイオリン・ソナタ集

NOW ON SALE

【収録曲】
ヨハネス・ブラームス (1833-1897)
1-3. ヴァイオリン・ソナタ 第1番 長調 作品78 《雨の歌》
4-6. ヴァイオリン・ソナタ 第2番 長調 作品100
7-10. ヴァイオリン・ソナタ 第3番 二短調 作品108
諏訪内晶子 (ヴァイオリン) / エフゲニ・ボジャノフ (ピアノ)
録音: 2023年10月 デュッセルドルフ

初回限定盤 (SA-CDハイブリッド):
UCGD-9107 ¥4,730 (税込)
通常盤 (UHQCD):
UCCD-45029 ¥3,300 (税込)

発売: ユニバーサル ミュージック



輝きを増し続ける天賦の才、世界待望のセカンド・アルバム。

藤田真央
72 Preludes ショパン/スクリャーピン
/ 矢代秋雄: 24の前奏曲

DISC1 ショパン: 24の前奏曲 作品28
DISC2 スクリャーピン: 24の前奏曲 作品11
/ 矢代秋雄: 24の前奏曲

【演奏】 藤田真央 (ピアノ) 【録音】 2023年12月4-7日、10-12日、2024年4月9-12日 b-sharp (ベルリン)

藤田真央、全世界待望のセカンド・アルバムは、国、年代を異にする3人の作曲家がそれぞれ作曲した「24の前奏曲」を完全収録した2枚組。ショパンの24の前奏曲を軸にして、3作の前奏曲集はきわめてコンセプトualに配置され、それぞれに異なるながらも一つに結びついた魅力的な音楽世界を作り出しています。

9.11発売予定
定価 ¥4,000 (税込) 価格 ¥3,636
2CD ● SICC 30894-95

